

令和 4 年 2 月 10 日時点

(1) 事務事業の概要		
① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない	
☒ 単年度繰返 ☒ 平成 17 年度～ ☐ 開始年度不詳 ☐ 期間限定複数年度 平成 年度～ 令和 年度まで	秩序ある土地利用の実現を目指し、均衡あるまちづくりを計画的に進めるため、市全域を視野に都市計画区域を拡大する	
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化	⑤ 事務事業に対する住民からの意見等
合併に伴い、現状では旭地域のみである都市計画区域の範囲を拡大し均衡を図る	各地域毎の特性の把握や適合調査が必要	都市計画に係る規制及び税に対する不安

従事職員数 常時 3 人 最大 人 × 日 = 延べ 人

手段	① 主な活動		⇒	③ 活動指標名		単位	29年度 (実績)	30年度 (実績)	1年度 (実績)	2年度 (実績)	3年度 (計画)
	2年度実績(2年度に行った主な活動)			ア		回	6	7	4	0	4
	都市計画に関する市民アンケート調査を実施した。 例年開催していた区長会及び東総工業高校生徒徒への説明会 は、新型コロナウイルスの影響で中止となったため、2年度は都市計画パンフレットの区長配布のみとなった。			イ							
目的	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)		⇒	④ 成果指標名		単位	29年度 (実績)	30年度 (実績)	1年度 (実績)	2年度 (実績)	3年度 (計画)
	対象意図	市全域		ア		人	99	147	40	0	100
	対象意図	都市計画区域に決定		イ		Km ²	50	50	50	50	50

①成果優先度評価結果			②コスト削減優先度評価結果		
		成果向上余地			コスト比率
施策貢献度	大きい		かなりある	ある程度ある	ほとんどない
	普通	③			
	小さい				

		成果優先度	評価結果		コスト比率	
成果優先度	①			下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3
	②					
	③	(2)				
	④⑤					
	⑥					
	⑦⑧					
	⑨					

Category	H29	H30	R1	R2	R3 計画
ア (Blue line)	~100	~150	~40	~0	~100
イ (Red line)	~170	~170	~170	~170	~170

① 進捗状況						☐ 完了	☐ 順調	☐ 概ね順調	☒ 停滞	☐ 実施困難				
評価内容	【コメント】 (停滞・未実施・実施困難の場合、その理由)	市民アンケートの実施等、見直しに向けた事業は一部で進んでいるが、新型コロナウイルスの影響で都市計画に関する説明会が軒並み中止になり、市民への啓発という点では進められなかった。												
	② 成果の状況	成果指標ア	成果指標 のタイプ		数値増＝成果向上	☐ 向上	☐ 横ばい	☒ 低下	成果比較 成果動向	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度
		成果指標イ		数値増＝成果向上	☐ 向上	☒ 横ばい	☐ 低下	29年度		30年度	1年度	2年度	3計画	
	【コメント】 (低下の場合、その理由)	新型コロナウイルスの影響で説明会ができない状況となった。						ア		42	48	△107	△40	100
							イ	0	0	0	0	0		
	③ 今年度取組事項 (3年度に取り組む主な事項について記載)	時期	内容	今後の方向性	☒ 拡大 ☐ 縮小	☐ 現状維持 ☐ 廃止・休止	☐ 見直し ☐ その他()							
	R3.9	パンフレット(改訂版)印刷	都市計画区域の見直しに向け、関係行政機関及び市内他課との協議を進めていく。											
R4.3	都市計画基礎調査(5年毎に実施)													
R3.9	都市計画制度説明を再開・継続する。													